

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ：次回発信日は5月25日週報(予定)

発行：一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「家庭内消費は引き続き低調～夏場の消費増加に後押しするため、一層の需要喚起を～」

- ・5/8週の牛乳類の販売個数は、全品目総じて前週(5/1週)よりも増加した。前年比では、成分調整牛乳を除く製品で減少率が縮小した。
- ・ヨーグルト類の販売個数についても、全品目で前週よりも増加した。個食・大容量タイプは減少率が縮小し、ドリンクタイプは前年を上回ったものの、ヨーグルト類全体としては前年を下回って推移している。牛乳類、ヨーグルト類ともにGW休暇明けに量販店での購買機会が増加したこと等が販売個数の増加につながったと推察される。
- ・バターの販売個数は、前週よりも減少したが、前年比では減少率が縮小した。
- ・観光局による4月インバウンド数(推計値)が公表され、新型コロナ前の2019年同月比の67%まで回復している。新型コロナが5類感染症へ引き下げられたことも重なり、観光産業の盛況等による業務用牛乳乳製品の需要増加が期待される。一方、今週(5/15週)は東京都心で真夏日が観測されるなど全国的にも気温が高くなる見込みであることから、飲用を中心とした一時的な家庭用需要の伸長が見込まれるものの、今後も食料品等の価格改定が続くほか、6月には電気料金が値上げとなるなか、家計負担増加等の影響により消費環境は引き続き厳しい状況が続くと想定される。
- ・そのため、例年、気温の上昇とともに消費が増加する時期となるが、並行して牛乳類を中心とした家庭内消費の需要拡大の取り組みを一層強化し、引き続き業界全体での需要喚起が必要となる。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先

- 「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
- 「20,040のチカラ」 <https://www.j-milk.jp/news/Power20040.html>
- 「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009qbz.html>

「2023年度・春も「土日ミルク」啓発ツールを無償提供します！」(5/31まで)

【牛乳類の販売速報(推定値)：インテージSRI+】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(5/8週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳：同97.9%、成分調整牛乳：同83.6%、加工乳：同89.3%、乳飲料：同99.6%。

牛乳類トータルでは同96.9%

※参考：2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳販売個数は94.6%。

・販売単価は、牛乳：207.1円、成分調整牛乳：192.6円、加工乳：210.4円、乳飲料：164.0円。

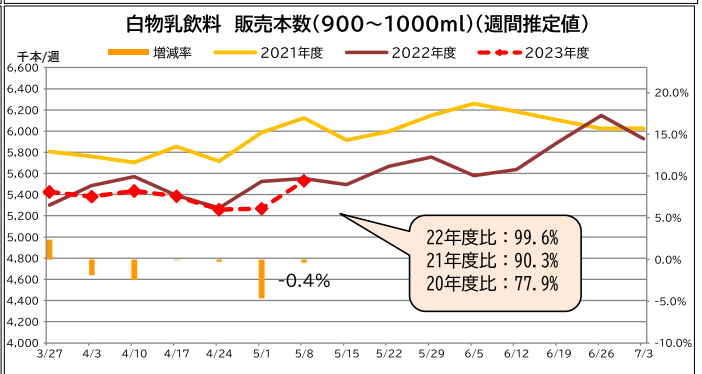
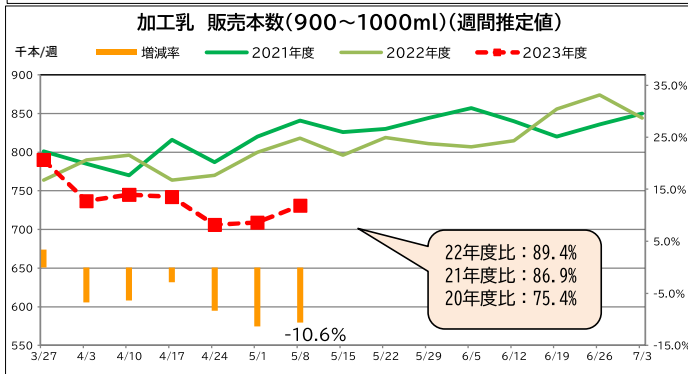
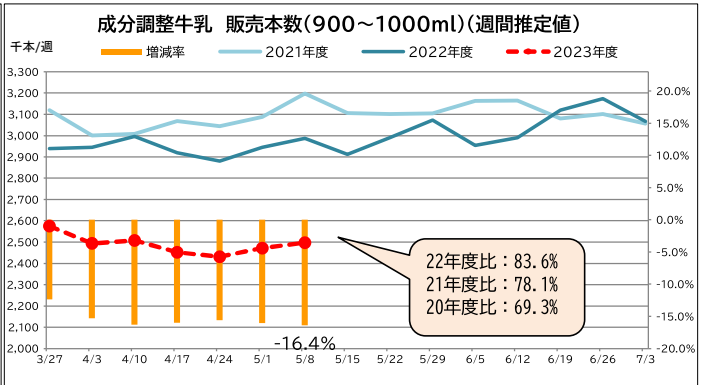
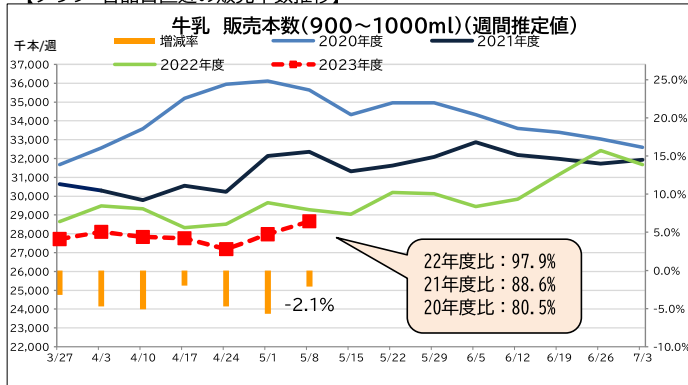
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位：千個、円)

品目	区分	3.20-	3.27-	4.3-	4.10-	4.17-	4.24-	5.1-	5.8-	5.8-10.24 価格差	5.8-3.20 価格差
		販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比		
トータル	販売個数	35,642	36,513	36,721	36,524	36,349	35,581	36,429	37,424	16.5	1.6
	販売個数前年比	95.1	97.0	94.9	94.4	97.2	95.0	93.6	96.9		
	販売単価	198.2	198.4	199.6	199.7	199.8	199.9	200.0	199.8		
牛乳	販売個数	27,090	27,724	28,107	27,837	27,769	27,184	27,980	28,666	16.8	0.5
	販売個数前年比	94.7	96.8	95.3	94.9	98.0	95.3	94.3	97.9		
	販売単価	206.6	206.7	207.1	207.2	207.3	207.4	207.3	207.1		
成分調整牛乳	販売個数	2,481	2,575	2,494	2,508	2,452	2,431	2,472	2,497	18.7	3.9
	販売個数前年比	87.5	87.6	84.7	83.7	84.0	84.4	83.9	83.6		
	販売単価	188.7	189.1	192.4	192.1	193.0	192.7	191.9	192.6		
加工乳	販売個数	720	790	737	745	742	706	709	731	19.5	9.1
	販売個数前年比	95.5	103.4	93.4	93.6	97.2	91.7	88.6	89.3		
	販売単価	201.3	197.6	206.9	207.3	207.3	207.1	209.4	210.4		
乳飲料	販売個数	5,351	5,425	5,382	5,434	5,386	5,259	5,268	5,530	14.1	4.3
	販売個数前年比	101.4	102.4	98.1	97.5	99.9	99.7	95.3	99.6		
	販売単価	159.7	160.8	162.8	163.5	163.3	163.3	163.4	164.0		

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

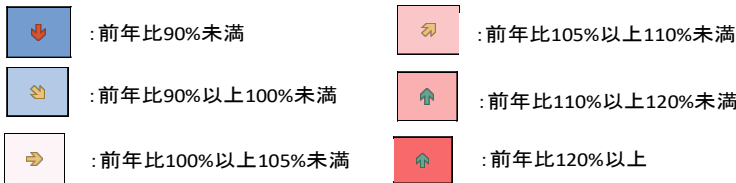
(1)直近の動向(表②参照)

直近(5/8週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比100%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)販売個数について、全ての品目で前週(5/1週)よりも増加した。個食・大容量タイプは減少率が縮小し、ドリンクタイプは増加率が拡大した。一方で、はっ酵乳全体としては前年を下回っている。

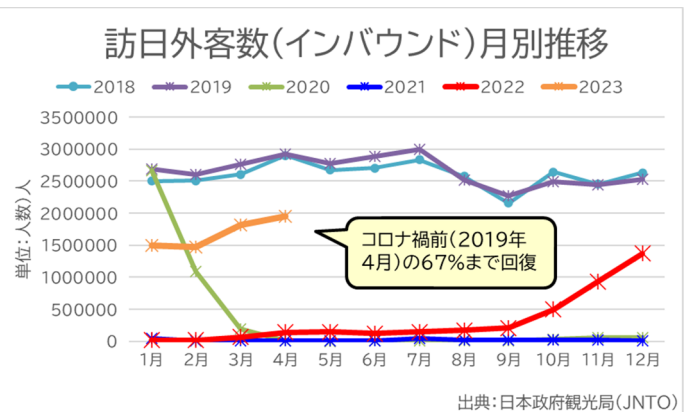
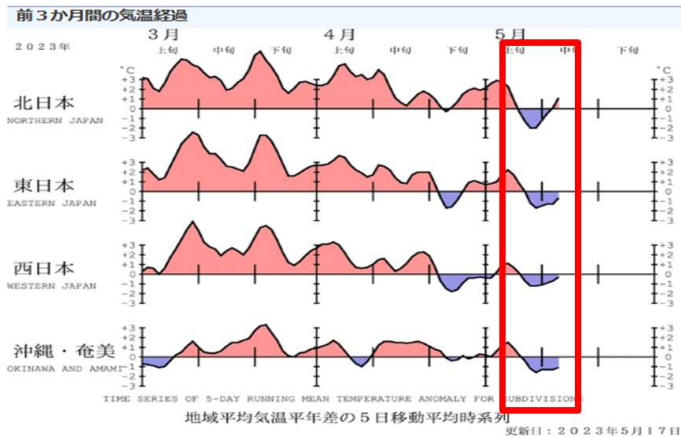
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	3.20-	3.27-	4.3-	4.10-	4.17-	4.24-	5.1-	5.8-
ドリンクタイプ	➡	↗	↘	➡	↗	↗	➡	➡
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘



※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※5/8週の気温経過 出典:気象庁



※「2023年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」